

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 31 年 2 月 9 日

事業所名 沼津校 保護者等数（児童数）回収数 18 割合 60 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	6		・入口の所、ロビーのようなスペースがもう少し広いと良い。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	3	1	・もう1人いた方が良いのではないか。 ・男性の職員がいると良いと思う。 ・手洗いを利用前にしっかりして感染予防に努めている。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	8	1	・入口のドア、安全のため手動なのはよいが開閉が重い。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	18			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	18			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	9	7	・きらりにおいては、このことは特に希望していない。 ・やっているか分らない。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	2		・今後、保護者と話す時間を増やし丁寧な対応を行う。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるているか	18			・子供の利用時間中に、保護者は別室で面談が1回/年くらいあると良いと思う。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	4		・希望した時、必要な時は面談している。助言はあまりない。相談していく感じである。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	10	10	・掲示物がとても参考になっている。 ・やっているか分らない。やっているのなら参加したい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	9		・苦情を訴えたことがない。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4	12	2	・月のお便りがあつたらいいなと思う。 ・ホームページは1度見たことがある。 ・今後、定期的にブログの更新をおこなう。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	17	1		

非常時 等の対応	⑯	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	2		・掲示等でよりわかりやすく周知する。
	⑰	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	11	1	・保護者は分かっているが、子供が知っているか分からない。 ・利用者によりわかりやすく周知していく。
満足度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか	14	3		・よろんで通所している。
	⑰	事業所の支援に満足しているか	15	3		・きめ細やかな支援をもらっていると思っている。こちらの要望にもすぐ応えてもらっている。 ・職員入れ替わりが多いのが少し気になる。 ・中学生以上の利用について45分/回は短すぎる。2コマ続けての利用を検討してほしい。また、グループ指導（子供2~3人で）についても検討してほしい。子供同士で相談したり協力したり意見交換等に取り組む場。 ・親の送迎が必須な子供がほとんどなので、駐車可能台数を確保してほしい。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 31 年 2 月 9 日

事業所名 沼津校 保護者等数（児童数） 回収数 18 割合 60 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	6		・入口の所、ロビーのようなスペースがもう少し広いと良い。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	3	1	・もう1人いた方が良いのではないか。 ・男性の職員がいると良いと思う。 ・手洗いを利用前にしっかりして感染予防に努めている。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	8	1	・入口のドア、安全のため手動なのはよいが開閉が重い。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	18			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	18			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	9	7	・きらりにおいては、このことは特に希望していない。 ・やっているか分らない。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	2		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるているか	18			・子供の利用時間中に、保護者は別室で面談が1回/年くらいあると良いと思う。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	4		・希望した時、必要な時は面談している。助言はありません。相談していく感じ。
保護者会等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	10	10	・掲示物がとても参考になっている。 ・やっているか分らない。やっているのなら参加したい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	9		・苦情を訴えたことがない。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18			
評議会等	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4	12	2	・月のお便りがあつたらいいなと思う。 ・ホームページは1度見たことがある。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	17	1		

非常時等の対応	⑯	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	2		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	11	1	・保護者は分かっているが、子供が知っているか分からぬ。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14	3		・よろんで行っている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	15	3		・きめ細やかな支援をもらっていると思っている。こちらの要望にもすぐ応えてもらっている。 ・職員入れ替わりが多いのが少し気になる。 ・中学生以上の利用について45分/回は短すぎる。2コマ続けての利用を検討してほしい。また、グループ指導（子供2~3人で）についても検討してほしい。子供同士で相談したり協力したり意見交換等に取り組む場。 ・親の送迎が必須な子供がほとんどなので、駐車可能台数を確保してほしい。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 31 年 2 月 9 日

事業所名 沼津校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			広い部屋をカーテンで区切っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			12月現在児発育不在であり、早急に配置予定。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			できることが限られおり不十分である。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	実施予定。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			適宜、保護者の許可を得た上で小集団で行う場合もある。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			

	(18)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
	(19)	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	(20)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	<input type="radio"/>			
	(21)	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		<input type="radio"/>		学校より個人情報だと言われてしまったことがあった。（保護者からは連携を取って欲しいと言われた。）
	(22)	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				対象児がいない。
	(23)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			
	(24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		<input type="radio"/>		対象児がいない。
	(25)	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			
	(26)	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			<input type="radio"/>	
	(27)	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		<input type="radio"/>		職員体制が整わず積極的に散会できていない。
	(28)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			
保護者への説明責任等	(29)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>		必要に応じて対応する用意あり。
	(30)	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			
	(31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	(32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			<input type="radio"/>	

	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		<input type="radio"/>		
	(35) 個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	(36) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			送迎時の伝達以外に必要に応じて連絡帳を使用。
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>	
非常時等の対応	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		<input type="radio"/>		保護者への周知は不十分。
	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			
	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		<input type="radio"/>		実施予定。
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				事業所での飲食はない。
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			会社共通のHPで確認している。